

令和4年度

預かり保育「クローバー」実施要項

1. 目的

○本園の園児の豊かな育ちに資すること、本園の保護者の子育てが様々な面で豊かで潤いあるものとなるために活用されることを目的とする。

2. 預かり保育「クローバー」が提供する4つの場

- 一人ひとりの子どもの心身の発達を考慮し、家庭生活との連続性を考えながら、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で過ごすことができる場として。
- 教育課程に関わる教育時間や家庭では経験できない活動、かかわりを体験することができる場として。
- 保護者が、子育てにかかわる情報を得、保護者が気軽に相談できる機会をつくり、保護者の子育てを具体的に支援する場として。
- 子どもを取り巻く生活がより豊かで充実したものになるよう、幼稚園と家庭、保護者が在園児全員の成長にかかわる連携的意識を醸成する場として。

(具体的な形態)

「わくわくきっず日」(友達と共に好きな遊びをしながら異年齢交流を大切にし、家庭的な雰囲気ですぐす日)

「イベントの日」 (おかあさん先生や大学生など外部の方などがいらして、事前に計画した楽しい活動をして過ごす日)

「レッツ講座の日」(外部の講師の方がいらして何回かにわたり、子どもが楽しく取り組みながら、継続した活動を行う日)

3. 実施方法

参加申し込み方法

- ・玄関に設置した名簿に、参加希望のしるしを記入し、申し込みをお願いします。
- ・準備の関係上、できるだけ事前申し込み(原則二週間前)をお願いします。(人数で締め切ることがあります)
- ・預かり保育当日にも、登園時に再度申し込み用紙への記入をお願いします。
- ・当日の申込やキャンセル等の場合は、変更用紙に記入して提出してください。

実施曜日・時間

毎日 朝預かり 7:45～8:45まで

通常預かり 降園時～17:00まで(各クラスとも保育時間が終了した後に行う)

延長預かり 17:00～18:00まで

令和4年度の預かり保育クローバー実施日・予定・概要は月の予定表や『預かり保育「クローバー」』を参照にしてください。修正・変更があった場合はおたより等で伝えます。

預かり保育でご負担いただく料金・時間

通常保育・長期休業中等

形態	金額	時間
朝あずかり	200円	7:45～8:45(休業日は8:00～9:00)
通常あずかり	400円(おやつ100円込)	保育終了～17:00まで(休業日は～16:00)
延長あずかり	200円	17:00～18:00まで(休業日は16:00～17:00)

※料金は、各月の諸費の口座より引き落しいたします。幼児教育無償化に該当する家庭につきましては後日おやつ代(100円)を除いて返金いたします。

※幼児教育無償化につきましては、随時情報提供を行っていきます。

※幼児教育無償化申請につきましては、提出日以降の認定となります。早めの手続きをお願いいたします。

お迎え

・お迎えは、各お迎え時間の5分前までに玄関にお子さんをお迎えにきていただき、担当スタッフにお伝えください。(現在、新型コロナ蔓延予防のため、迎えを玄関までとしております。玄関チャイムを使用下さい。)

※「イベントの日」や「レッツ講座の日」は、催し物が終了次第、お帰りいただいても結構です。

定員

・原則、定員はありませんが、「レッツ講座の日」「イベントの日」などで安全等を確保することが難しい場合や密が避けられない場合、また教材・材料調達の関係で定員を設ける場合があります。その場合は、事前に連絡いたします。

4. 実施内容

内容

・預かりだよりクローバーの予定表にて、保育内容の概要についてお知らせしていきます。

おやつ・飲み物・持ち物

- ・毎回、おやつを用意しています。14時くらいに食べる予定です。おやつ時の持ち物は不要です。
- ・水筒に、お茶か水を入れて、必ず持たせてください。忘れた場合は、幼稚園のペットボトルをお貸しいたしますが、その際は早めの返却をお願いいたします。(通帳からの引き落としとはございません。)

午睡

・必要があるお子さん(主にはな組)には簡易ベッドを用意し、午睡させています。子どもの意志や体調を考慮しながら判断させていただきます。

※午睡用のタオル(大判3枚)は幼稚園の物を使います。ただ、新型コロナ感染等の不安がございましたらご家庭からお持ちいただいても構いません。

※午睡で使用した幼稚園のタオルについては、持ち帰っていただきご家庭でお洗濯をお願いします。

5. 担当スタッフについて

- 非常勤講師(小椋)が中心となって行います
- 講座の講師の先生はほとんどボランティアで来て頂いております。
- 保護者の方にもボランティアとして参加の募集を行っております。

6. その他

・わからない点などがありましたら、遠慮なく幼稚園スタッフ(副園長または小椋)までおたずねください。